

平成30年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年1月12日

上場会社名 株式会社クリエイイト・レストランズ・ホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 3387 URL <http://www.createrestaurants.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡本 晴彦
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 川井 潤 (TEL) 03(5488)8001
 四半期報告書提出予定日 平成30年1月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無 ()

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年2月期第3四半期の連結業績(平成29年3月1日～平成29年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年2月期第3四半期	86,730	3.3	4,144	5.9	4,527	5.7	1,793	△22.8
29年2月期第3四半期	83,981	20.4	3,915	△15.8	4,284	△14.5	2,322	△1.7

(注) 包括利益 30年2月期第3四半期 2,546百万円(△3.4%) 29年2月期第3四半期 2,634百万円(△10.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年2月期第3四半期	19.01	18.91
29年2月期第3四半期	24.61	24.40

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年2月期第3四半期	71,623	26,174	27.8
29年2月期	71,364	25,701	27.3

(参考) 自己資本 30年2月期第3四半期 19,891百万円 29年2月期 19,507百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年2月期	—	6.50	—	6.50	13.00
30年2月期	—	5.00	—	—	—
30年2月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年2月期の連結業績予想(平成29年3月1日～平成30年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	118,000	3.9	6,300	7.6	6,800	7.1	3,300	0.2	34.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 —社(社名)— 、除外 —社(社名)—
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年2月期3Q	94,722,642株	29年2月期	94,722,642株
② 期末自己株式数	30年2月期3Q	333,275株	29年2月期	333,275株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年2月期3Q	94,389,367株	29年2月期3Q	94,389,373株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の2ページを参照してください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善等を背景に、緩やかな回復基調が続いているものの、米国大統領の政策動向や北朝鮮情勢など海外における地政学的リスクの高まり等の影響が懸念されるなど、先行き不透明な状況で推移しました。

外食産業におきましては、物流費の上昇に伴う原材料価格の高止まりや、長引く人手不足による人件費の上昇に加え、天候不順の影響等もあり、引き続き厳しい経営環境が続いております。

こうした環境の中、当社グループは、商業施設や繁華街・駅前、郊外ロードサイド立地へそれぞれの専門業態を計画的に出店したほか、新コアコンセプトブランドの開発及び出店、業態変更や既存店舗の改装を戦略的に実施した一方、一括受託していたフードコートの定期借家契約満了に伴う撤退等があったことから、グループ全体では63店舗の新規出店、51店舗の撤退を実施した結果、当第3四半期末における業務受託店舗等を含む連結店舗数は868店舗となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は86,730百万円(前年同期比3.3%増)、営業利益4,144百万円(前年同期比5.9%増)、経常利益4,527百万円(前年同期比5.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益1,793百万円(前年同期比22.8%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産の部)

当第3四半期連結会計期間末の流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ21百万円増加し、15,787百万円となりました。この主な要因は、その他に含まれる未収法人税等が543百万円減少したものの、売掛金が506百万円、原材料及び貯蔵品が27百万円、現金及び預金が26百万円増加したこと等によるものです。

当第3四半期連結会計期間末の固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べ237百万円増加し、55,835百万円となりました。この主な要因は、のれんが715百万円減少したものの、有形固定資産が1,115百万円増加したこと等によるものです。

(負債の部)

当第3四半期連結会計期間末の負債の残高は、前連結会計年度末に比べ213百万円減少し、45,449百万円となりました。この主な要因は、短期借入金が500百万円増加したものの、1年内返済予定の長期借入金が859百万円減少したこと等によるものです。

(純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末の純資産の残高は、前連結会計年度末に比べ472百万円増加し、26,174百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が708百万円増加したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当期の見通しといたしまして、当社グループは、「グループ連邦経営」の強みである消費者ニーズ等に対する変化対応力をさらに進化させるべく、新しいコアコンセプトブランドの開発、並びに既存事業の収益性の向上に取り組み、事業基盤の強化を図ることで、更なる企業価値の向上を目指してまいります。

当第3四半期連結累計期間の業績は、概ね順調に推移しており、平成30年2月期通期の業績予想につきましては、平成29年4月14日に公表いたしました連結業績予想から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,779	9,806
売掛金	2,619	3,125
原材料及び貯蔵品	501	528
その他	2,866	2,327
流動資産合計	15,766	15,787
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	19,731	21,065
その他(純額)	7,396	7,178
有形固定資産合計	27,128	28,244
無形固定資産		
のれん	14,422	13,706
その他	1,776	1,711
無形固定資産合計	16,199	15,417
投資その他の資産		
差入保証金	9,322	9,386
その他	2,948	2,786
投資その他の資産合計	12,270	12,173
固定資産合計	55,597	55,835
資産合計	71,364	71,623

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,635	3,082
短期借入金	—	500
1年内償還予定の社債	530	520
1年内返済予定の長期借入金	6,293	5,434
未払金	3,257	3,222
未払費用	2,004	2,740
未払法人税等	1,001	955
賞与引当金	596	361
ポイント引当金	298	270
株主優待引当金	287	192
店舗閉鎖損失引当金	52	32
資産除去債務	188	203
その他	1,719	1,391
流動負債合計	18,864	18,908
固定負債		
社債	2,560	2,305
長期借入金	19,270	19,098
役員退職慰労引当金	45	—
退職給付に係る負債	592	619
資産除去債務	2,304	2,520
その他	2,025	1,998
固定負債合計	26,798	26,540
負債合計	45,662	45,449
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,012	1,012
資本剰余金	4,530	4,185
利益剰余金	13,531	14,240
自己株式	△20	△20
株主資本合計	19,053	19,417
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	0	0
為替換算調整勘定	467	487
退職給付に係る調整累計額	△14	△14
その他の包括利益累計額合計	453	473
非支配株主持分	6,194	6,282
純資産合計	25,701	26,174
負債純資産合計	71,364	71,623

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年11月30日)
売上高	83,981	86,730
売上原価	24,294	24,958
売上総利益	59,687	61,771
販売費及び一般管理費	55,772	57,627
営業利益	3,915	4,144
営業外収益		
協賛金収入	413	449
その他	149	129
営業外収益合計	563	579
営業外費用		
支払利息	173	142
その他	20	54
営業外費用合計	194	196
経常利益	4,284	4,527
特別利益		
消費税等免除益	—	713
投資有価証券売却益	11	—
その他	0	0
特別利益合計	12	714
特別損失		
減損損失	260	537
その他	97	254
特別損失合計	357	792
税金等調整前四半期純利益	3,939	4,449
法人税等	1,086	1,923
四半期純利益	2,852	2,526
非支配株主に帰属する四半期純利益	529	732
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,322	1,793

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年11月30日)
四半期純利益	2,852	2,526
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	2	0
為替換算調整勘定	△223	20
退職給付に係る調整額	3	△0
その他の包括利益合計	△217	20
四半期包括利益	2,634	2,546
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,104	1,814
非支配株主に係る四半期包括利益	530	731

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、一部の連結子会社を除き、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純損益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積り実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。